

日刊 動労千葉

86. 11. 6

No. 2399

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二五三五六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

五六〇名が集い競い合う



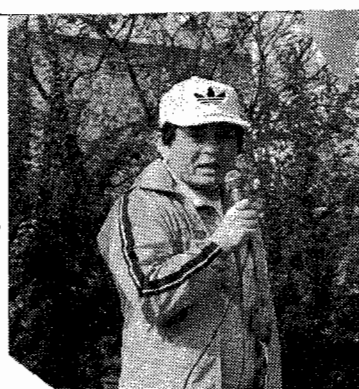
秋空のもと、動労千葉・第八回団結祭典―大運動会が十一月三日、千葉市弁天小学校の校庭において組合員・家族、そして来賓の五六〇名が参加して盛大に開催され、一日中、闘いの連続のもと、日頃の苦闘を忘れて校庭いっぱい華やかなスポーツウエアが走り回り、チビツ子の歓声がこだまし、分割・民営化攻撃を家族とともにふきとばす活気にあふれました。

意高くなごやかに 団結祭典びく

秋晴れの

九時半すぎに、軽快なマーチにのって入場行進、支部旗を掲げた十支部が中央に整列しました。

本部・山口副委員長から開会が宣言され、前年度の優勝チーム・館山支部から優勝旗が返還されました。



挨拶する中野委員長

中野祭典委員長より、「大変な時期をむかえ、来年四月まで様々なことがあるだろうが、一丸となって乗りこえてほしい」とあいさつをしました。

今回もトラック一杯に野菜を運んでこられた三里塚反対同盟の北原事務局長、



二期決戦の現地からかけつけられ、代表して北原氏より「三里塚・動労千葉とともに頑張つて来年もそろって運動会をやるう」と激励されました。また、今回、会場について御尽力くださった千葉市議小川義人氏から「国鉄当局は職員の手頭をになつていゝみなさんの年に一度の運動会に



中野委員長、三里塚現地からかけつけた北原事務局長・小川嘉吉氏・宮本嘉氏

さえも施設を使わせない、ここに当局の血迷った姿がはつきりと見られる」と国鉄当局の硬直した姿勢に驚いていました。

篠塚寧氏夫人を特別表彰

動労千葉サークル協の発展に尽された篠塚寧氏夫人に特別表彰が行われました。

そして、館山支部・赤羽根選手が力強く選手宣誓を行い、新小岩支部・関選手の指導で準備体操が行われたのち、直ちに競技に入りました。



サークル旗を先頭に10支部の選手団 堂々の入場行進

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！